



くにたち子どもの夢・未来事業団

★子ども一人ひとりが夢と希望を叶え、未来に向かって光輝く、次世代育成のまちづくりに貢献します！

くにたち子どもの夢・未来事業団は、国立市が設立母体の社会福祉事業団として2019（令和元）年9月2日に設立された社会福祉法人です。

当法人は、国立市が推し進めるソーシャル・インクルージョンのまちづくりの理念の下、その一環として、2021（令和3）年度からの保育園運営をはじめ、保育・幼児教育環境を積極的に向上させるべく、必要な調査・研究・実践に熱意をもって取り組んでいきます。

そして、子ども一人ひとりが夢と希望を叶え、未来に向かって光輝き、自立した生活を営むことができるよう、次世代育成のまちづくりに貢献し「子どもの最善の利益」が実現される社会を目指してまいります。



矢川複合公共施設外観イメージ
（基本設計段階）

理事長からのご挨拶

“幸せに生きたい”という願いは長い人類の歴史のなかで誰もがずっと持ち続けてきたものです。その“幸せに生きるための力”を身につけるため、人間はこどもたちに思いを込めて＜育てる＞という営みを行ってきました。

これまで人間が幸せに生きるため大事にしてきたことが3つあります。“体で覚える事”“みんなで考え 議論すること”“他者と豊かに関わること”。体に文化やワザを刻み込むことで、達成感を得、文化を創り出します。みんなでいろいろ話し合い、やっと生まれたアイデアや発見のなかでとても大きな感動を得ます。お互いの心が理解できて、豊かな共感の中で、人間にとっての幸せを感じられるものです。そして、何よりも子どもを真ん中に親子が共感し合いそして、家庭がいろいろな人や地域と豊かに関わり、幸せを感じながら生きることが大事です。

人間が大事にしてきたこれらの事を、乳幼児期から保育・幼児教育の中でいねいに身に着けていくことが、生きる力に繋がります。これこそが事業団がこれから取り組む重要なテーマとなります。

国立の子どもが幸せになってほしい、そのために事業団に何ができるか、何をすべきか。市と両輪になって、事業団の取り組みが子育て支援の中核的な役割を果たしていくことを切に願い、“子どもの夢と未来”に向かって、みなさんと共に考え取り組んでまいります。

理事長 汐見 稔幸



発行
社会福祉法人 くにたち子どもの夢・未来事業団
〒186-0003 国立市富士見台2-47-1 国立市役所内
☎042-576-2111（内線205）

HP

ここすき！体操



ここすき！通信

Kunitachi
Kodomo no Yume Mirai

2020年8月創刊号

発行：
社会福祉法人くにたち
子どもの夢・未来事業団



「ここすき！通信」は

くにたち子どもの夢・未来事業団からのお知らせやイベントなどを発信する情報紙です。



ここすき！とは

国立市が2018年度から早期の幼児教育を推進するために環境を整え、非認知能力を育むために「幼児教育推進プロジェクト^{ここすき！}※」を発足し、子育て・子育てを応援する取り組みを始めました。2020年4月からは「くにたち子どもの夢・未来事業団」にて様々な取り組みを実施してまいります。

※ 家庭、保育園・幼稚園、家族、人、物といった、子どものいる場所、まわりにいる人やものをたくさん“すき”になって欲しいと願い“^{ここすき！}”と名付けました。